パブリック・コメント等の実施結果について

案件名	提案公表期間	実施状況
警察署再編整備計画案について	令和８年２月13日から 令和８年３月13日まで	電子メール又は郵便で提出された意見はありませんでしたが、住民説明会において32件の意見が寄せられました。

	寄せられた御意見	同種意見	御意見に対する県警察の考え方
1	警察署の再編はやむを得ないと思うが、統合後の宮古警察署の管轄面積が広くなることが心配である。 【岩泉町安家地区住民説明会での御意見】		統合後の宮古警察署の管轄区域は、これまで県内最大であった岩手警察署よりも広くなりますが、警察署の配置や管轄範囲については、面積のみで決定するものではなく、管内人口や、事件・事故の取扱件数、道路交通の状況等様々な要素を総合的に勘案して検討しております。 統合後の体制につきましては、宮古警察署岩泉庁舎に岩泉幹部交番を設置し、24時間体制でパトロールや事件・事故の対応に当たる交替制の制服勤務の警察官やパトカー係に加え、生活安全・刑事・交通の各課員を配置するなど、日中・夜間共に24時間即応体制を敷く予定としております。 パトロールや巡回連絡により、警察官の姿を見せることが、地域の安全･安心の確保につながると考えておりますので、統合後も地域住民のみなさんに寄り添った活動を推進し､不安の軽減に努めてまいります。
2	安家駐在所の統合は仕方のないことだと思うが、統合後の宮古警察署岩泉庁舎（岩泉幹部交番）では、宿直体制はあるのか。 今までより人数が少ない中で宿直を行うということは、勤務体制は現在よりも厳しくなるのではないか。 【岩泉町安家地区住民説明会での御意見】		宮古警察署岩泉庁舎（岩泉幹部交番）では､３交替制勤務員等が夜間・休日を含め、24時間体制で警戒に当たることとしています。 警察署である限り、夜間・休日には、警察署長に代わって指揮を執る当直責任者を配置する必要がありますが、統合後は宮古警察署長の指揮下に入り、これらの人員の配置が不要となるため、勤務員の負担が増えることはないと考えております。

3	統合後の銃砲刀剣類所持許可等の更新手続について、宮古市や山田町の住民は宮古警察署で月曜日から金曜日まで手続ができるのに、岩泉町や田野畑村の住民は宮古警察署岩泉庁舎で曜日が限られるというのは、不公平ではないか。 【岩泉町安家地区及び岩泉地区住民説明会での御意見】	1	宮古警察署岩泉庁舎は、曜日を指定して窓口業務を継続することとしておりましたが、住民説明会の結果や要望等を踏まえ、統合後もこれまでどおり開設することに見直しました。
4	小川駐在所や田野畑駐在所等安家駐在所以外の駐在所の統合計画や人員の縮小計画はあるのか。 【岩泉町安家地区及び田野畑地区住民説明会での御意見】	1	現時点において、駐在所の統合や人員の縮小計画はありませんが、駐在所の統廃合につきましては、住民の利便性、当該地域の人口、世帯数、事件や事故の発生状況、庁舎の経年劣化等を勘案いたしまして、総合的に判断してまいります。
5	現在、岩泉警察署で行われている窓口業務について、統合後も残してもらえるので安心した。 【田野畑村住民説明会での御意見】		運転免許の更新、再交付申請及び記載事項変更手続は、統合後も引き続き、宮古警察署岩泉庁舎で行います。 車庫証明、道路使用許可、緊急車両等の指定申請・届出等の交通関係の各種許可申請や届出、銃砲所持や風俗営業等を始めとした生活安全関係の各種許可申請や届出については、曜日を指定して継続することとしておりましたが、住民説明会の結果や要望等を踏まえ、統合後もこれまでどおり常時受け付けることに見直しました。
6	人口減少や犯罪形態の変化等により、警察の体制を検討するのは当然のことだと思う。 ただし、災害発生時の対応が心配であり、統合後の宮古警察署や盛岡からの応援態勢を確立してもらいたい。 【田野畑村住民説明会での御意見】		県警察では、大規模災害発生の初期段階においては、「警備体制の早期確立」、「被害情報の収集」、「避難広報及び誘導」、「救出救助」、「行方不明者情報の収集」、「捜索活動」、「緊急交通路の確保等の交通対策」を中心とする諸対策を推進し、その後の被災地域の状況等を踏まえて、犯罪の予防、検挙活動等、地域の安全・安心を確保する活動を行うこととしています。 そのため、統合後においても、宮古警察署及び岩泉庁舎による初動対応に加え、被害の規模や状況に応じて警察本部の部隊等を投入したり、他県警察からの応援部隊を

			要請するなど、県警察全体で必要な警備体制を確保し、地域住民の救出救助等に当たることとしています。 統合後の宮古警察署岩泉庁舎には、庁舎所長以下、24時間体制でパトロールや事件・事故の対応に当たる交替制の制服勤務の警察官やパトカー係に加え、生活安全･刑事･交通の各課員を継続して配置する予定であり、災害発生時においても引き続き、町、消防等の関係機関との連携を図りながら、地域住民の皆様の生命、身体及び財産の保護を第一とした迅速かつ的確な災害警備活動に努めてまいります。
7	窓口業務について、許認可手続関係は、インターネットでも申請できるのか。デジタル申請ができれば、住民の不便も解消できるのではないか。 【田野畑村住民説明会での御意見】		昨年12月から「警察行政手続オンライン化システム」の運用が開始となり、オンラインでも申請が可能となっています。 オンラインの申請であっても、申請手数料の納付や許可証等の受領等につきましては窓口に来署していただく必要があります。 手続に当たりましては、政府の「ｅ－Ｇｏｖ（イーガブ）電子申請」ポータルサイトを利用してオンライン申請をしていただくものとなっております。
8	統合後の防犯体制の確立のため、防犯カメラの設置をお願いしたい。 【田野畑村住民説明会での御意見】		県警察では、現在、犯罪が発生するおそれの高い盛岡市の深夜営業店舗等集積区域の公共空間に街頭防犯カメラを設置していますが、防犯カメラについては、市町村や民間において設置するものを含め、犯罪の抑止のほか、事件事故等の解決に有効なものと考えています。 県警察としては引き続き、市町村の防犯カメラの設置を支援するとともに、関係機関・団体と連携の上、犯罪抑止活動を推進し、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。
9	警察のみならず、人員不足等を理由として各種申請でのデジタル化が進んでいるが、高齢者に配慮した対応をお願いしたい。 【田野畑村住民説明会での御意見】		昨年12月から警察行政手続のオンライン化がスタートしておりますが、本取組は、申請方法の一つとしてオンライン申請を提供するという趣旨であり、警察署等の窓口での申請も引き続き受け付けています。

			今後も県民の皆様の要望や利便性に配意しながら、各種施策を進めてまいります。
10	岩泉町内は空き家も点在しており、駐在所があることで犯罪の抑止力になっているため、統合後も頻繁に管内のパトロールをお願いしたい。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		統合後の宮古警察署岩泉庁舎には、24時間体制でパトロールや事件・事故の対応に当たる交替制の制服勤務の警察官やパトカー係に加え、生活安全・刑事・交通の各課員を配置することとしています。 また、必要に応じて本署（宮古警察署）のパトカーも投入しますので、観光シーズンを含め、統合後は、これまで以上にパトロールの強化が可能であると考えております。 このほか、宮古警察署には、沿岸部で発生した犯罪の初動対応等を支援する「刑事部沿岸バックアップチーム」が設置されているほか、本年４月には、同じく同署を拠点とする「交通部沿岸バックアップチーム」を新設し、沿岸部で発生した重大事故の初動対応や死亡事故抑止に向けた活動を行うこととしており、統合後も警察署と一体となった活動を展開していくこととしております。
11	パトカーや警察官が姿を見せるだけで地域住民は安心感を感じており、統合によりそれがなくなることが懸念される。その点についてはどう考えているのか。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		
12	統合により強盗等の犯罪抑止活動が手薄にならないか心配であり、体制の維持をお願いしたい。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】	1	
13	岩泉町は観光シーズンに交流人口が増えるが、統合による体制への不安がある。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		
14	安家駐在所を統合して幹部交番化しても巡回連絡は引き続き行われるのか。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		巡回連絡は、交番・駐在所の警察官が皆様の御家庭や会社等を訪問して、犯罪の予防、災害や交通事故の防止について指導・連絡等を行うとともに、困りごとや要望・意見をお伺いして警察活動に反映することにより、安全・安心な生活を確保することを目的とする活動です。 岩泉警察署の統合に併せて、安家駐在所を岩泉幹部交番に統合して人員を集約しますが、統合後も安家地区担当の警察官を配置するほか、巡回連絡やパトロールについても変わらず行うこととしています。引き続き、地域の安全と安心の確保に努めてまいります。

15	クマによる人身被害が全国的に注目されているが、その不安が解消されるような体制づくりをお願いしたい。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		市街地へのクマの出没時に警察としては、目撃情報を認知した際には、早期に現場臨場して、状況確認をするとともに、現場周辺におけるパトカーの車載マイク等による広報警戒活動、地元猟友会との連携した対応、広域振興局、市町村及び教育機関等への通報により、迅速な対応を取っているところです。 統合後の岩泉庁舎には、所要の人員を配置することとしており、引き続き、地域住民の皆様の安全を最優先として、関係機関等と緊密に連携しながら、パトロールによる警戒活動、避難誘導や注意喚起を行うとともに、現場周辺での立入規制等の必要な措置を講じ、装備品等を積極的かつ効果的に活用し、受傷事故防止を図りながら地域住民の皆様の安全確保に努めてまいります。
16	分庁舎化しても電話番号は変わらないのか。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		岩泉警察署を分庁舎化しても代表電話番号に変更はありません。
17	幹部交番と交番の違いは何か。 【岩泉町岩泉地区住民説明会での御意見】		交番は、主として市街地に置かれ、警察官が交替で警戒活動を行う拠点施設であり、そのうち幹部交番は、犯罪や事故の発生状況、行政機関等との連携における重要度等を勘案して設置しているもので、幹部交番所長には警部以上の警察官を配置しています。 県内の幹部交番は、現在、盛岡東警察署見前幹部交番､岩手警察署八幡平幹部交番、奥州警察署江刺幹部交番及び大船渡警察署高田幹部交番の４つであり、いずれも市や大規模市街地を管轄しております。
18	遠野警察署の統合先を釜石警察署とした理由は何か。県とのねじれが生じることをどのように考えているのか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】	1	遠野市は、岩手県南広域振興圏に属しておりますが、裁判所や検察庁の管轄区域や遠野警察署と周辺警察署との位置関係、将来的に遠野庁舎を災害活動拠点として整備することなどを考慮し、釜石警察署と統合することとしたものです。

19	許認可事務は、県内どこの警察署でも取扱ができるような体制を構築すべきではないか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		警察署の許認可申請手続（運転免許関係以外）は、各種法令・規程等により、原則として管轄する警察署で行う必要があります。 昨年12月から警察が扱うほぼすべての行政手続がオンライン化され、インターネットで申請できるようになりましたので、御活用いただければと思います。
20	遠野駅前交番統合後の跡地利用をどのように考えているのか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		統合後の交番や駐在所については、原則として施設の解体後に所有者に返還することとしております。 なお、返還までの間は、駐留監視場所等として活用することも検討します。
21	統合後の遠野市の夜間の体制をどのように考えているのか。 統合後、人員が少なくなった後の治安に与える影響をしっかりと考えて取り組んでもらいたい。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		統合後の釜石警察署遠野庁舎には、遠野幹部交番を設置し、24時間体制でパトロールや事件・事故の対応に当たる交替制の制服勤務の警察官やパトカー係に加え、生活安全・刑事・交通の各課員を配置するなど、日中・夜間ともに24時間即応体制を敷く予定であり、事件・事故の同時発生にも対応可能な体制と考えております。 同庁舎の警察官数は、管理職を統合するなどして人員の再配分を行うため、現在の40人からおおむね30名に減少しますが、これらの者だけが遠野市の治安維持に当たる訳ではなく、管轄する釜石警察署が全体として責任を持って治安維持に当たります。引き続き、地域住民の皆様の安全・安心の確保に努めてまいります。
22	統合後の110番通報の伝達ルートや現場まで駆けつける時間は、統合前と比べて変化はないのか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		110番通報の伝達ルートに変更はありません。 県内の110番通報は、全て警察本部通信指令課につながり、通信指令課から警察署や現場近くのパトカー等に無線指令をして、警察官を現場臨場させています。 このことから、110番通報から警察官が現場に到着するまでの時間について、統合による影響はないものと考えています。

23	遠野警察署は、統合後に災害活動拠点として移転・建て替えるということであるが、現時点で候補地等は示せないのか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		遠野市は、内陸と沿岸を結ぶ交通の要衝であり、東日本大震災津波や大船渡市大規模林野火災において、救助部隊や物資の中継基地となるなど重要な役割を果たした地域であることから、今後発生が懸念される日本海溝・千島海溝沿い大規模地震等の大規模災害に備え、遠野庁舎を備蓄倉庫等を備えた庁舎として整備するものです。 現時点において、移転候補地として考えている地域等、お示しできるものはありません。
24	毎年９月に開催される「日本のふるさと遠野まつり」では、出演する団体毎に道路使用許可申請手続を行っている。統合後の分庁舎では、窓口業務が曜日指定となるとのことだが、一定期間のみ受付の曜日を増やすなどの対応はできないか。 【遠野市遠野地区住民説明会での御意見】		釜石警察署遠野庁舎は、車庫証明、道路使用許可及び緊急車両等の指定申請・届出等の交通関係の各種許可申請や届出、銃砲所持や風俗営業等を始めとした生活安全関係の各種許可申請や届出等の行政手続窓口について、曜日を指定して継続することとしておりましたが、住民説明会の結果や要望等を踏まえ、統合後もこれまでどおり開設することに見直しました。
25	綾織駐在所統合後の建物や土地の利用方法をお聞きしたい。 【遠野市綾織地区住民説明会での御意見】		綾織駐在所の土地は、県が所有しておりますので、まず、県の他部局に利活用の意向を確認し、意向がない場合は、地元市町村に取得希望の問合せを行います。県や市町村において活用や取得の要望がない場合は､建物と共に土地の売払いの入札を行い、入札においても、希望者がない場合は、建物を解体し更地にして売払い手続を行うこととなります。 なお、施設の解体までの間は、警察官の待機所や駐留場所として使用するなど効果的かつ効率的運用を図ることも検討してまいります。
26	統合後の釜石警察署遠野庁舎(幹部交番）の体制について、中間の責任者や課長が不在になることで、責任の所在や連絡体制について不安がある。		御指摘のとおり、統合後の釜石警察署遠野庁舎には、警部の階級にある主管課長の配置はなくなりますが、庁舎の責任者として警視の階級にある庁舎所長を置き、釜石警察署の各主管課長と連絡調整をしつつ、

	【遠野市綾織地区住民説明会での御意見】		責任を持って事件・事故の初動対応や勤務員の指揮、関係機関・団体との連絡調整等を行う方針としております。
27	統合後の地域の協力団体等への表彰は、釜石警察署長から行われるのか。 【遠野市綾織地区住民説明会での御意見】		今後の協議となりますが、釜石警察署で警察署長から贈呈させていただくことに加え、遠野庁舎において、釜石警察署長や庁舎所長から贈呈させていただくことも検討してまいります。
28	統合は数年後ということであるが、その時になって警察官が少なくなったことなどを理由に「綾織地区の担当者は配置しない」ということがないようにしてほしい。 【遠野市綾織地区住民説明会での御意見】		綾織駐在所の統合後は、遠野庁舎内の遠野幹部交番に綾織地区を担当する地域警察官を配置し、従来どおり、家庭訪問や地域の会合への出席、パトロール活動を行う方針としております。